

# カメラ ま ち の 出 来 事 あらかると

広報たかはし

広報たかはし



## 幻想的なホタルに包まれ (6月4日 福地小学校校庭)

「神楽の里でホタルまつり」(同実行委員会主催)が開かれ、市内外から親子連れや若者グループらが詰めかけにぎわいました。会場では、備中神楽の上演やホタル博士のミニ講座、また地元団体による無農薬野菜やうどんなどの販売もあり、来場者は楽しい夕べのひとときを過ごしました。

## 片岡鶴太郎さんが来高 (5月14・15日 成羽町美術館)

成羽町美術館で「ガラスの世界展」を開催した片岡鶴太郎さんが、本市を訪れトークショーとサイン会を行いました。同ガラス展は全国初。14日のトークショーでは市民ら約500人がユーモアあふれる話を堪能しました。また翌日のサイン会で片岡さんは、“天”の意を表す「鶴」の一文字を筆で、一人ひとりに丁寧に書上げ(限定200人)、握手を受けたファンは、最高の喜びを表していました。同会期中の入館者は6,360人に上りました。



## 100歳おめでとうございます (5月19日 市内病院)

川上房市さん(南町)が100歳の誕生日を迎え、市長らが大杉病院を訪問して長寿を祝いました。花束や記念品を手渡されると感慨深く感謝の言葉を述べられました。長寿の秘訣は「気力を持って生活すること」だそうです。また同月16日には、井上タツさん(松原通)が100歳を迎え、市長らが病院を訪れ長寿を祝いました。市内の100歳以上の人は、6月9日現在で22人(男性2人、女性20人)。



## 「シーガルス選手」から技術指導

(5月22日 備中学校体育館)

教育委員会備中分室は、新高梁市の発足を記念して女子Vリーグチーム『シーガルス』を招いて、バレーボール講習会を開きました。参加した市内小中学生約70人は、プロ選手から教わるパスやアタックの指導に真剣そのもの。選手による紅白戦には、小学生が飛び入り参加する場面もあり会場は大いに盛り上がりました。

## 農業の大切さを体験

(6月8日 宇治農村公園)

市は農業体験を通じて、次代の農業を担う子どもたちを幅広く確保・育成するために「農業体験学習」を行いました。参加したのは、高梁・福地小学校の児童ら約100人。児童らは、地元「ふるさと農法研究会」からの説明・指導を受け、サツマイモの植栽とアイガモ農法による田植えを体験しました。



## 岡山フィル管弦楽団と交流

(5月25日 有漢生涯学習センター)

高梁市学校教育研修所の主催で「なかよし音楽会」が開かれました。有漢西・東小学校と有漢中学校の児童生徒ら約200人が参加し、岡山フィルハーモニック管弦楽団が演奏する音楽を鑑賞しました。すぐれた音楽を通して、豊かな感性や人間性、生きる力を養うのがねらい。楽器の名前当てクイズや楽団員を前にした指揮体験などもあり、会場は大いに盛り上がりました。



## 川上自動車分団 第3位

(5月15日 岡山県消防学校)

第52回岡山県消防操法訓練大会が瀬戸町で開催され、高梁市を代表して小型ポンプ操法の部に、高梁方面隊落合分団と成羽方面隊成羽分団が出場しました。ポンプ車操法の部には、昨年優勝した川上方面隊自動車分団がシード出場し、同部門でみごと第3位に輝きました。

今大会で高梁市消防団は4年連続の入賞となります。

